

科目名	38. 医療的ケア実習 (実地研修)		
担当講師	深澤みはる・高草木めぐ美	実務経験の有無	有・無
授業形態 単位数	実習 45 時間・1 単位	開講学年	2 学年 後期
評価基準	・施設指導者による評価、及び巡回指導の教員評価		
目的・目標	<p>【医療的ケア実習の目的】 平成 24 年 4 月 1 日改正「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づき、喀痰吸引等の医療的ケアを必要とする利用者に対し、より安全で安定的なケアを提供するため、適切に当該ケアを行える介護福祉士を養成することを目的とする。</p> <p>【医療的ケア実習の到達目標】 学生が、指導看護師の指導を受けながら、利用者の心身の状態を正確に観察し、指導看護師と連携し医師に報告し、その指示に基づいて、喀痰吸引および経管栄養を安全かつ効果的に実施できる。</p>		
備考	<p>【医療的ケア実習期間】 実習期間 指定された 2 日間および 4 日間 全 6 日間 実習時間 原則 8 : 30 ~ 17 : 30 (1 日 8 時間)</p> <p>医療的ケア実習を行う時間以外は、介護技術の向上を図るために、利用者支援の時間に当てる。多種職協働とチームケアについて、医療職と介護職との連携や報告方法等においても積極的に学ぶ機会とする。</p> <p>【実地研修・項目】</p> <p>喀痰吸引</p> <p>① 口腔内吸引 10 回以上 ② 鼻空内吸引 20 回以上 ③ 気管カニューレ内部 20 回以上</p> <p>経管栄養</p> <p>④ 胃ろうまたは腸ろう 20 回以上 ⑤ 経鼻 20 回以上</p> <p>* 以上の項目の内、実習施設及び病院等の実習先において、①と②のみの実施を行う。 * また、学内で行った研修の回数は、実施研修の回数に含まれない。</p>		
テキスト 参考書	最新 介護福祉養成講座 15 医療的ケア (中央法規出版)		